

新仙台火力発電所リプレイス計画に係る
事後調査報告書
(第3回：最終)

2023年3月
東北電力株式会社

本書に掲載した地図は、国土地理院発行の数値地図 50000（地図画像）及び電子地形図 20 万を複製したものです。

はじめに

当社では、新仙台火力発電所の既設1号機及び2号機を廃止し、発電効率が高いコンバインドサイクル発電方式の3号系列（出力98万kW）にリプレースする計画について、平成23年12月に環境影響評価法に基づく手続を終了し、平成27年12月に3-1号、平成28年7月に3-2号が営業運転（以下、「運転」という。）を開始しております。

事業の実施に当たっては、「新仙台火力発電所リプレース計画 環境影響評価書」（以下、「評価書」という。）に記載した環境保全措置を実施するとともに、仙台市環境影響評価条例に基づく事後調査を実施しており、平成27年7月に工事中の事後調査について第1回報告を実施しております。

供用後の事後調査については、第2回報告として令和元年9月に実施し、今回、動植物の生息・生育環境が安定すると考えられる時期の調査結果を第3回報告（最終）として取りまとめたものです。

事後調査報告時期の概要

年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年 R1年	R2年	R3年	R4年			
全体工程	1号機復旧工事 ■■■	▽工事開始	1号機運転			▽3-1号運転開始		▽3-2号運転開始		3号系列運転					
撤去工事		2号機撤去								1号機及び2号機撤去					
新設工事						3号系列新設									
事後調査	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ■工事用資材等の搬出入 (大気質, 騒音・振動, 人と自然との触れ合いの活動の場) ■建設機械の稼働 (大気質, 騒音・振動, 水質, 底質) ■造成等の施工 (植物, 生態系, 産業廃棄物, 残土) </div>					↓ 第1回 報告	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ■施設の稼働 (大気質, 騒音・振動, 水質, 流向及び流速, 海生動植物, 二酸化炭素) ■資材等の搬出入 (大気, 騒音・振動, 人と自然との触れ合いの活動の場) ■造成等の施工 (生態系, 産業廃棄物, 残土) </div>					↓ 第2回 報告	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ■施設の存在 (動物, 植物, 生態系, 景観) </div>		↓ 第3回 最終報告 (今回)

目 次

第1章 事業者の名称, 代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	1
第2章 法対象事業の名称, 目的及び内容	1
2.1 法対象事業の名称	1
2.2 法対象事業の目的及び内容	1
2.3 計画の変更に伴う環境影響について	35
第3章 法対象事業が実施される区域及び評価書に記載された関係地域の範囲	36
第4章 法対象事業の実施状況	37
第5章 環境の保全及び創造のための措置の実施状況	38
5.1 地域との協調及び環境保全活動の実施状況	38
5.2 環境保全措置の実施状況	38
第6章 事後調査の項目及び手法	50
6.1 事後調査の項目	50
6.2 事後調査の手法	51
第7章 事後調査の結果	56
7.1 動物	56
7.2 植物	68
7.3 生態系	79
7.4 景観	97
第8章 調査結果の検討結果及び今後講ずる措置	109
第9章 事後調査の委託先	109
第10章 その他(問い合わせ先)	109